

2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月9日
東

上場会社名 株式会社京三製作所 上場取引所
 コード番号 6742 URL <https://www.kyosan.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 國澤 良治
 問合せ先責任者(役職名) 財務・経理部長 (氏名) 佐藤 亜紀 (TEL) 045-503-8106
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	10,710	△9.2	△2,101	—	△1,668	—	△1,282	—
2023年3月期第1四半期	11,795	△1.3	△1,780	—	△1,426	—	△1,260	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 330百万円(—%) 2023年3月期第1四半期 △930百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	△20.44	—
2023年3月期第1四半期	△20.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	110,725	45,759	41.3
2023年3月期	114,360	46,245	40.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 45,759百万円 2023年3月期 46,245百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	5.00	—	13.00	18.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	5.00	—	13.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,300	△13.4	△2,800	—	△2,500	—	△1,810	—	△28.86
通期	76,200	5.4	3,800	72.2	4,200	56.5	2,800	35.2	44.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) — 、除外 — 社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	62,844,251株	2023年3月期	62,844,251株
2024年3月期1Q	126,912株	2023年3月期	126,912株
2024年3月期1Q	62,717,339株	2023年3月期1Q	62,717,340株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュフロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	9
(収益認識関係)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による行動制限が緩和され、社会経済活動の正常化が進む一方で、半導体や電子部品の世界的な供給不足に加え、ウクライナ情勢の長期化による資源価格の高騰など、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは、2022年4月から「成長」と「サステナブル」を基本方針とする3か年の「中期経営計画2025」をスタートさせ、これまでに「マテリアリティ（経営重要課題）」の特定や「サステナビリティ基本方針」、「ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンの考え方」、「人権方針」を制定し、これらの方針や考え方の下で具体的な取り組みを進めております。また、「TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）」提言への賛同を表明し、当社ウェブサイトにおいて提言に基づく情報開示を進めております。

当第1四半期連結累計期間の受注につきましては、信号システム事業、パワーエレクトロニクス事業ともに前年同期を大きく下回ったことから、全体としても前年同期を大きく下回りました。

売上につきましては、信号システム事業において前年同期を上回ったものの、パワーエレクトロニクス事業が前年同期を大きく下回ったことから、全体としては前年同期を下回りました。

利益面につきましては、売上の減少や原材料価格の高騰などにより営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益ともに前年同期を下回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、受注高19,395百万円（対前年同期比9,345百万円減）、売上高10,710百万円（同1,084百万円減）、営業利益△2,101百万円（同320百万円減）、経常利益△1,668百万円（同242百万円減）、親会社株主に帰属する四半期純利益△1,282百万円（同21百万円減）となりました。

セグメント別の業績概況は次のとおりであります。

[信号システム事業]

鉄道信号システムにおける受注は、国内外の鉄道事業者向け信号設備やホームドアの新設案件を受注したものの、部品の長納期化を受けた一部案件の前期への前倒し発注があったことに加えて、前年同期に比べて大型案件が少なかった影響により、全体としては前年同期を大きく下回りました。

売上は、半導体や電子部品の世界的な供給不足の影響が残るなかで、引き続き受注済み案件の確実な売上に努めてまいりました。国内では公営鉄道およびJR・民鉄各社向けの信号設備やホームドア、海外では中国向け電子連動装置用品などがあり、前年同期を上回りました。

道路交通システムでは、高知県警向け交通管制システム上位装置などの受注があったほか、交通信号制御機および交通信号灯器、自律分散制御交通信号システムなどの拡販に努めてまいりました。

この結果、当事業では受注高16,825百万円（対前年同期比7,807百万円減）、売上高8,974百万円（同1,536百万円増）、セグメント利益は△382百万円（同1,033百万円増）となりました。

[パワーエレクトロニクス事業]

受注は、通信設備用電源装置は前年同期と同水準で推移し、フラットパネルディスプレイ製造装置用電源装置において客先の設備投資計画が一部今期にずれこんだことに伴い増加したものの、半導体製造装置用電源装置が引き続き半導体市況の悪化による影響を受けたことから、全体としては前年同期を大きく下回りました。

売上は、通信設備用電源装置、半導体製造装置用電源装置およびフラットパネルディスプレイ製造装置用電源装置ともに前期の受注減少の影響により前年同期を下回ったことから、全体としても前年同期を大きく下回りました。

この結果、当事業では受注高2,569百万円（対前年同期比1,537百万円減）、売上高1,736百万円（同2,620百万円減）、セグメント利益は△498百万円（同1,401百万円減）となりました。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,693	6,785
受取手形、売掛金及び契約資産	25,852	13,962
製品	4,491	4,991
半製品	6,610	7,844
仕掛品	32,492	35,614
原材料及び貯蔵品	573	527
その他	3,312	3,793
流動資産合計	79,026	73,520
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,374	10,227
その他（純額）	5,081	5,050
有形固定資産合計	15,456	15,278
無形固定資産		
	830	768
投資その他の資産		
投資有価証券	13,960	15,958
繰延税金資産	3,424	3,264
退職給付に係る資産	43	45
その他	1,627	1,898
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	19,047	21,157
固定資産合計	35,334	37,205
資産合計	114,360	110,725

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,627	9,279
電子記録債務	5,372	6,643
契約負債	11,038	12,062
短期借入金	14,975	13,593
1年内返済予定の長期借入金	2,281	7,142
未払法人税等	1,107	628
役員賞与引当金	69	24
受注損失引当金	1,152	1,349
その他	5,490	4,415
流動負債合計	53,114	55,138
固定負債		
長期借入金	10,000	4,850
退職給付に係る負債	3,980	3,995
資産除去債務	116	124
繰延税金負債	57	15
その他	846	841
固定負債合計	15,001	9,826
負債合計	68,115	64,965
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,270	6,270
資本剰余金	4,625	4,625
利益剰余金	30,566	28,468
自己株式	△45	△45
株主資本合計	41,416	39,319
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,381	5,678
為替換算調整勘定	230	558
退職給付に係る調整累計額	217	203
その他の包括利益累計額合計	4,828	6,440
純資産合計	46,245	45,759
負債純資産合計	114,360	110,725

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	11,795	10,710
売上原価	10,421	9,924
売上総利益	1,373	785
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	719	777
賞与	275	228
役員賞与引当金繰入額	10	24
退職給付費用	78	46
減価償却費	98	94
荷造及び発送費	229	207
その他	1,740	1,507
販売費及び一般管理費合計	3,153	2,886
営業損失(△)	△1,780	△2,101
営業外収益		
受取配当金	104	117
受取保険金	154	179
持分法による投資利益	49	38
為替差益	63	96
その他	32	38
営業外収益合計	404	469
営業外費用		
支払利息	31	27
資金調達費用	7	6
その他	11	2
営業外費用合計	51	36
経常損失(△)	△1,426	△1,668
特別利益		
固定資産売却益	0	-
投資有価証券売却益	11	22
特別利益合計	11	22
特別損失		
固定資産除売却損	26	0
特別損失合計	26	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,441	△1,646
法人税等	△180	△364
四半期純損失(△)	△1,260	△1,282
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	-
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,260	△1,282

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純損失(△)	△1,260	△1,282
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	88	1,297
為替換算調整勘定	203	246
退職給付に係る調整額	△8	△13
持分法適用会社に対する持分相当額	46	81
その他の包括利益合計	330	1,612
四半期包括利益	△930	330
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△930	330
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△1,441	△1,646
減価償却費	462	440
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	263	△5
持分法による投資損益 (△は益)	△49	△38
投資有価証券売却損益 (△は益)	△11	△22
受取利息及び受取配当金	△114	△137
支払利息	31	27
売上債権の増減額 (△は増加)	9,699	12,073
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,940	△4,783
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,912	△1,187
契約負債の増減額 (△は減少)	2,519	1,024
その他	△1,974	△1,576
小計	3,531	4,168
利息及び配当金の受取額	115	138
利息の支払額	△30	△25
法人税等の支払額	△4,333	△553
営業活動によるキャッシュ・フロー	△716	3,727
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,008	△1,179
投資有価証券の取得による支出	△6	△4
投資有価証券の売却による収入	27	30
有形固定資産の取得による支出	△301	△167
有形固定資産の売却による収入	0	-
無形固定資産の取得による支出	△69	△17
その他	△78	△104
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,436	△1,443
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	500	△1,401
長期借入金の返済による支出	△290	△279
配当金の支払額	△815	△815
その他	△43	△47
財務活動によるキャッシュ・フロー	△649	△2,544
現金及び現金同等物に係る換算差額	113	107
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,688	△153
現金及び現金同等物の期首残高	9,178	5,693
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,489	5,540

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	信号システム 事業	パワーエレクト ロニクス事業	計		
売上高					
一時点で移転される 財またはサービス	4,856	4,238	9,094	—	9,094
一定の期間にわたり移転される 財またはサービス	2,581	118	2,700	—	2,700
顧客との契約から生じる収益	7,438	4,356	11,795	—	11,795
外部顧客に対する売上高	7,438	4,356	11,795	—	11,795
セグメント間の内部売上高 または振替高	1	163	165	△165	—
計	7,439	4,520	11,960	△165	11,795
セグメント利益または損失(△)	△1,416	903	△513	△1,267	△1,780

(注) 1 セグメント利益または損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用1,267百万円が含まれております。なお全社費用は管理部門等に係る費用であります。

2 セグメント利益または損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	信号システム 事業	パワーエレクト ロニクス事業	計		
売上高					
一時点で移転される 財またはサービス	6,184	1,734	7,918	—	7,918
一定の期間にわたり移転される 財またはサービス	2,790	1	2,791	—	2,791
顧客との契約から生じる収益	8,974	1,736	10,710	—	10,710
外部顧客に対する売上高	8,974	1,736	10,710	—	10,710
セグメント間の内部売上高 または振替高	0	118	118	△118	—
計	8,974	1,854	10,828	△118	10,710
セグメント損失(△)	△382	△498	△881	△1,219	△2,101

(注) 1 セグメント損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用1,219百万円が含まれております。なお全社費用は管理部門等に係る費用であります。

2 セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(参考情報)

【海外売上高】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

	アジア	その他	合計
I 海外売上高(百万円)	4,578	37	4,615
II 連結売上高(百万円)	—	—	11,795
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	38.8%	0.3%	39.1%

(注) 1 地域は、地理的近接度により区分しております。各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

(1) アジア・・・・・・・・韓国、インド、中国等

(2) その他・・・・・・・・アメリカ等

2 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

	アジア	その他	合計
I 海外売上高(百万円)	2,648	9	2,657
II 連結売上高(百万円)	—	—	10,710
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合	24.7%	0.1%	24.8%

(注) 1 地域は、地理的近接度により区分しております。各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

(1) アジア・・・・・・・・中国、台湾、韓国等

(2) その他・・・・・・・・アメリカ等

2 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報)」に記載したとおりであります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。